

2023年度

明王台佐波幹線

福山市 佐波町 地内

道路舗装工事実施設計書

工
事
概
要

工事延長	L = 113.0m
舗装幅員	W = 1.2 ~ 10.0m
舗装工	
不陸整正	A = 556m ²
表層（車道部）	A = 556m ²
表層（歩道部）	A = 304m ²
区画線工	L = 468m

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路舗装工事（明王台佐波幹線）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書，「設計図書（別冊図面，仕様書）」，「福山市建設工事執行規則」，「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
「令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書の1-1-1-26 週休二日の対応」は本工事においては適用しない

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第5節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第6節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章 施工条件

第1節 関係機関との協議

- ・協議先機関名：上下水道局
- ・協議内容：マンホール調整について

第2節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第3節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。

第4節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊，コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。の受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

第5節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第3章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 現場標示板等について

- 「第20 回世界バラ会議福山大会2025」の周知と機運醸成を図るため、現場標示板等へ大会ロゴの標示について、ご協力をお願いします。
- ・使用するロゴは「第20 回世界バラ会議福山大会2025 ロゴ利用規程」に沿ったものとし、別紙のいずれかのデザインとする。
 - ・「第20 回世界バラ会議福山大会2025 ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要とする。
 - ・使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意すること。
 - ・大会ロゴの標示については任意事項とし、標示に必要な経費は工事費に計上しない。
 - ・ロゴ標示期限は2026年（令和8年）3月31日とする。
（デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へお問い合わせください。）

総括情報表

頁0 -0001

変更回数	0		
適用単価地区	70 福山市		
単価適用日	00-05.10.01(0)		
諸経費体系	1 公共(一般)		
		当世代	前世代
工種	06 舗装工事		
施工地域・工事場所区分	02 市街地(DID補正)		
復興補正区分	00 補正なし		
週休補正区分	00 補正なし		
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし		
I C T補正区分	00 補正なし		
冬期補正係数	00 補正なし		
緊急工事区分	00 通常工事 0%		
前払金支出割合区分	00 補正無し		
契約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)		
<p>建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等）が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。</p>			

<<凡例>>
 Co・・・コンクリート As・・・アスファルト
 DT・・・ダンプトラック BH・・・バックホウ
 CC・・・クローラクレーン TC・・・トラッククレーン
 RTC・・・ラフテレーンクレーン

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
舗装					Y1E02 レベル1
既設舗装撤去	1	式			Y2999 レベル2
既設舗装取壊し	1	式			Y3999 レベル3
舗装版切断	1	式			Y4999 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	13	m			SPK23040306 00 単第0 -0001 表
舗装版破砕					Y4999 レベル4
舗装版破砕 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	870	m2			SPK23040305 00 単第0 -0002 表
殻運搬					Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離19.5km以下(10.5km超)	37	m3			SPK23040152 00 単第0 -0003 表
殻処分費					Y4999 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
As殻受入費	85	t			F0001 00
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
舗装準備工	1	式			Y1E020401 レベル3
不陸整正 【補足材有無, 補足材種類・規格】 【補足材整正厚】	1	式			Y1E02040101 レベル4
不陸整正 補足材料無し	556	m2			SPK23040231 00 単第0 -0004 表
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部) 【材料種類, 材料規格, 舗装厚, 平均幅員】		m2			Y1E02040409 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	556	m2			SPK23040241 00 単第0 -0005 表
表層(歩道部) 【材料種類, 材料規格, 舗装厚, 平均幅員】		m2			Y1E02040410 レベル4
表層(歩道部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	138	m2			SPK23040244 00 単第0 -0006 表
表層(歩道部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	166	m2			SPK23040244 00 単第0 -0007 表
区画線工	1	式			Y1E0210 レベル2
区画線工	1	式			Y1E021001 レベル3
区画線工	1	式			Y1E02100101 レベル4
溶融式区画線 【施工方法区分, 規格・仕様区分, 厚さ】 【排水性舗装用の有無】		m			Y1E02100101 レベル4
区画線設置(溶融式) 実線_15cm	240	m			SDT00001 00 単第0 -0008 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置(溶融式) 破線_15cm	61	m			SDT00001 00 単第0 -0009 表
区画線設置(溶融式) ゼブラ_45cm	17	m			SDT00001 00 単第0 -0010 表
区画線設置(溶融式) 矢印・記号・文字_15cm換算	150	m			SDT00001 00 単第0 -0011 表
道路付属施設工	1	式			Y1E0212 レベル2
道路付属物工	1	式			Y1E021202 レベル3
道路紙 【道路紙規格, 施工区分, 施工規模】		個			Y1E02120203 レベル4
道路紙(穿孔式) 設置 小型紙_高さ30mm以下 両面反射 [規]10個未満	7	個			SS000089 00 単第0 -0012 表
車線分離標 【車線分離標規格, 施工区分, 施工規模】		本			Y1E02120204 レベル4
車線分離標(固定式)(貼付式) 設置 高さ_800mm [規]10本以上30本未満	10	本			SS000095 00 単第0 -0013 表

本工事費 内訳表

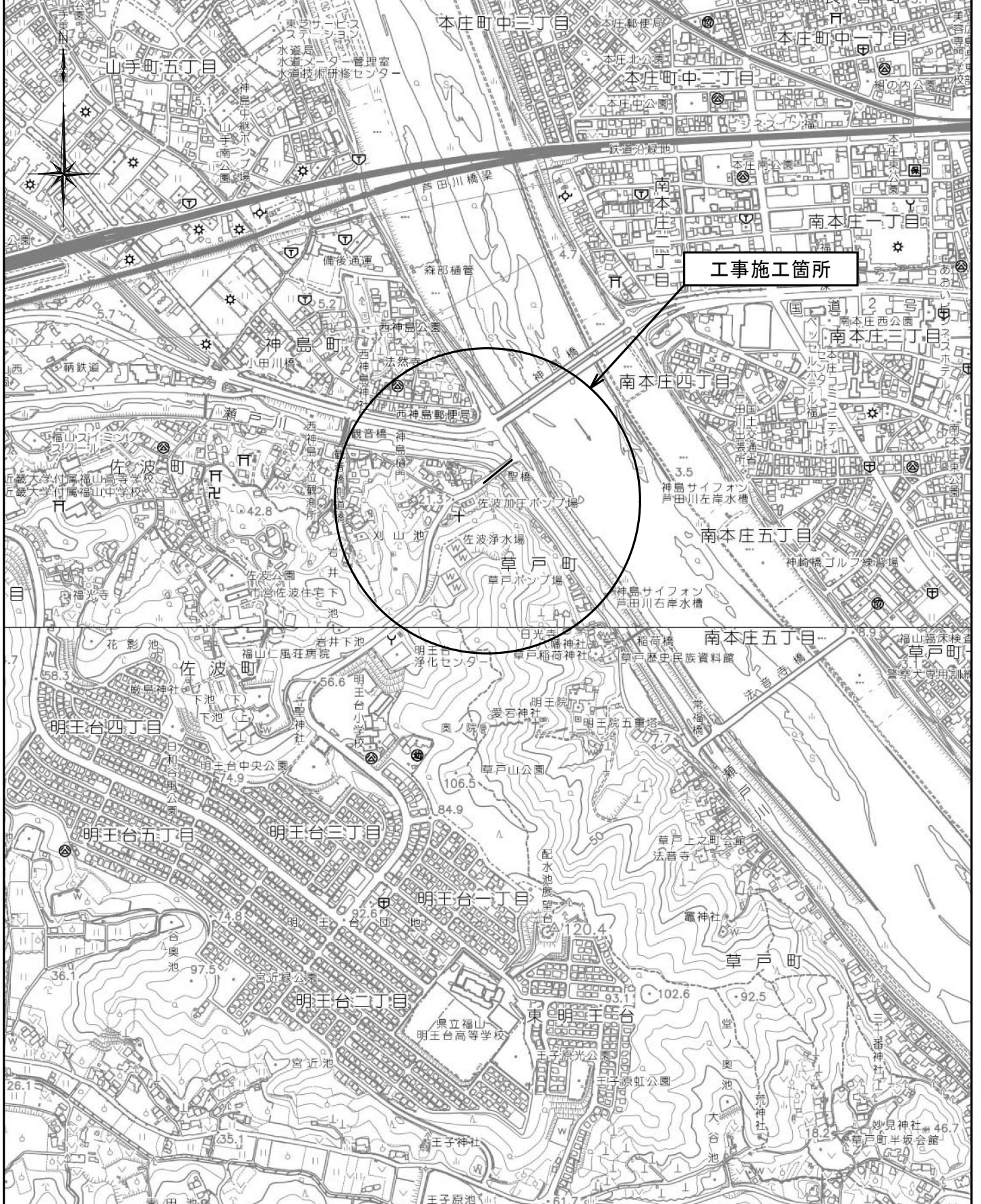
頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工	1	式			Y1E0215 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E021521 レベル3
交通誘導警備員		人			Y1E02152101 レベル4
交通誘導警備員B	15	人			R0369 00
直接工事費 #0020計=支給品等(材料), 無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
共通仮設費計					
純工事費					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
工事原価					
一般管理费率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
工事価格					
消費税相当額 計算情報…… 対象額…… 率……					
工事費計					
契約保証費計					

図面番号	1 / 4	縮尺	S=1:10,000
工種	道路舗装工事		
種別	位置図	番号	
路線名	明王台佐波幹線		
工事箇所	福山市 佐波町 地内		
福 山 市			



図面番号	3/4	縮尺	図示
工種	道路舗装工事		
種別	各種図面	番号	1/1
路線名	明王台佐波幹線		
工事箇所	福山市 佐波町 地内		
福山市			

横断図
S=1:100

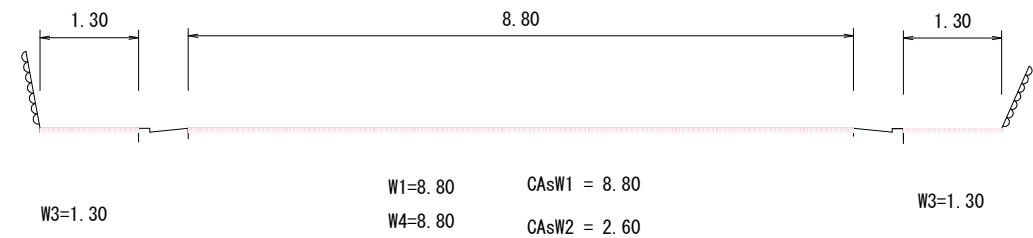
工事終点

舗装版切断=11.40

同断

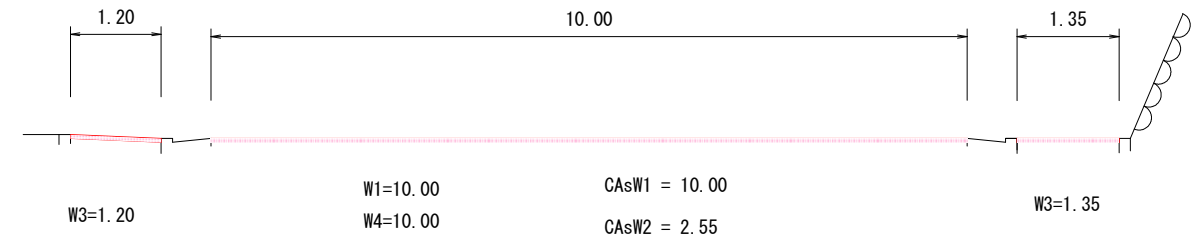
W1, W3, W4
CAsW1, CAsW2
L=13.0

ST. 100.0



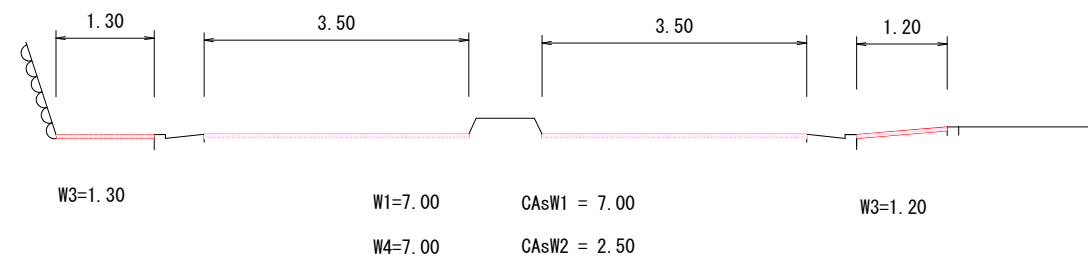
W1, W3, W4
CAsW1, CAsW2
L=20.0

ST. 80.0



W1, W3, W4
CAsW1, CAsW2
L=20.0

ST. 60.0



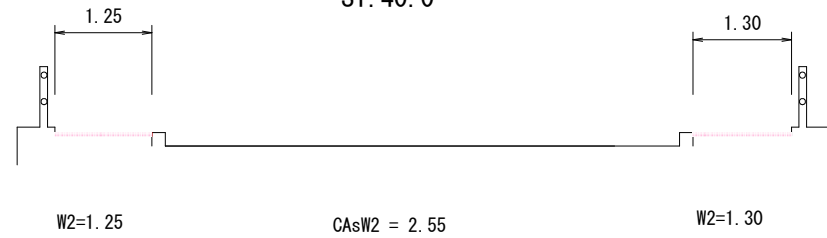
W1, W3, W4
CAsW1, CAsW2
L=12.0

同断

同断

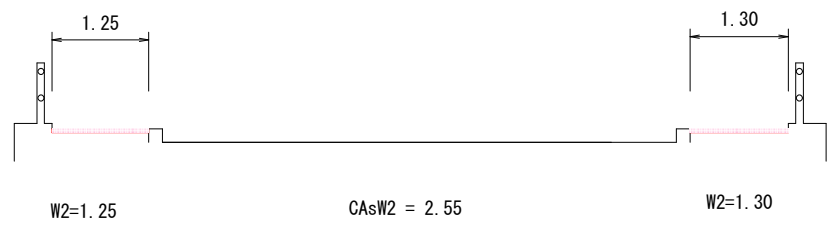
CAsW2, W2
L=8.0

ST. 40.0



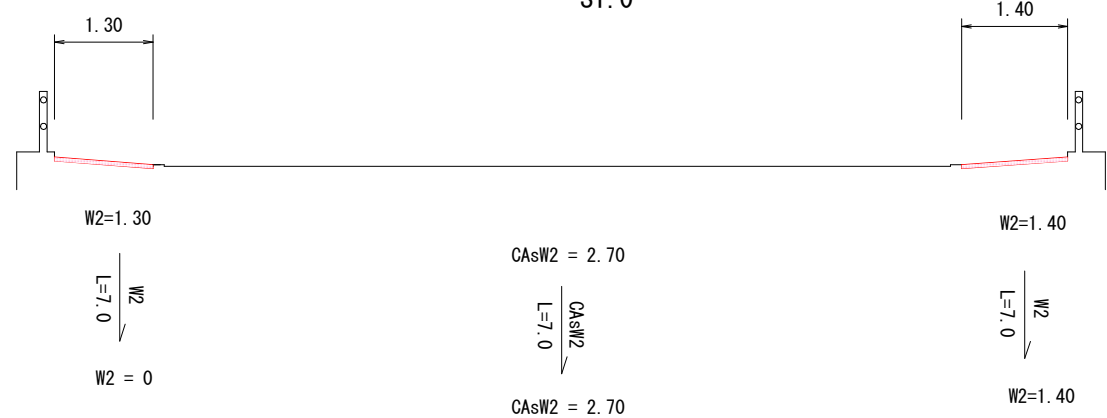
CAsW2, W2
L=20.0

ST. 20.0



CAsW2, W2
L=20.0

ST. 0



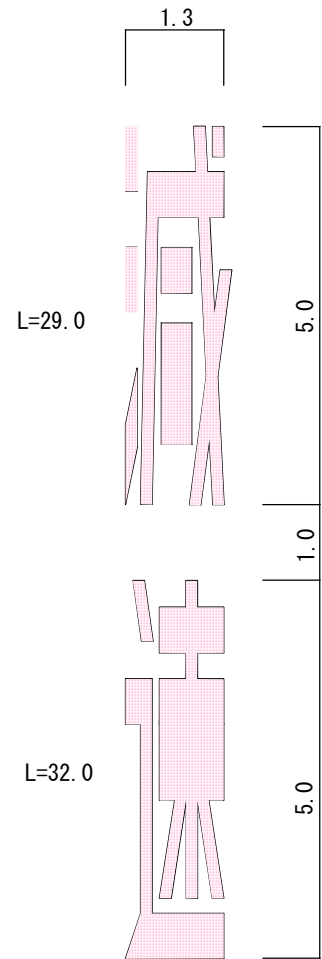
舗装版切断=1.40

工事起点

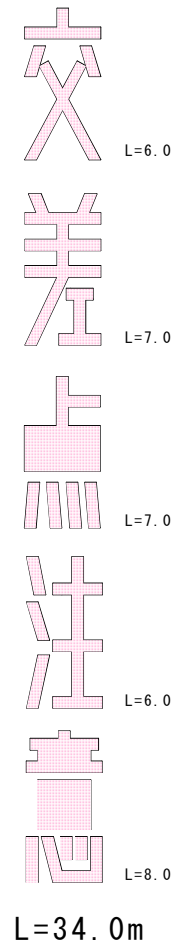
図面番号	4/4	縮尺	図示
工種	道路舗装工事		
種別	各種図面	番号	1/1
路線名	明王台佐波幹線		
工事箇所	福山市 佐波町 地内		
福山市			

構造図

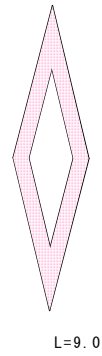
減速
S=1:100



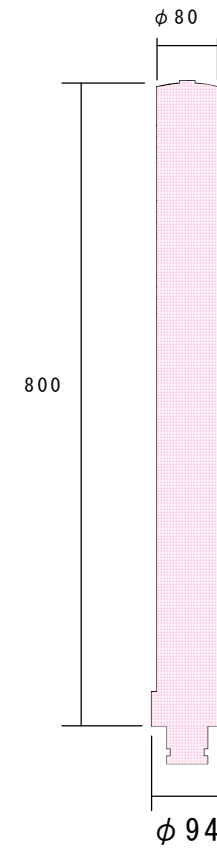
交差点注意
S=1:100



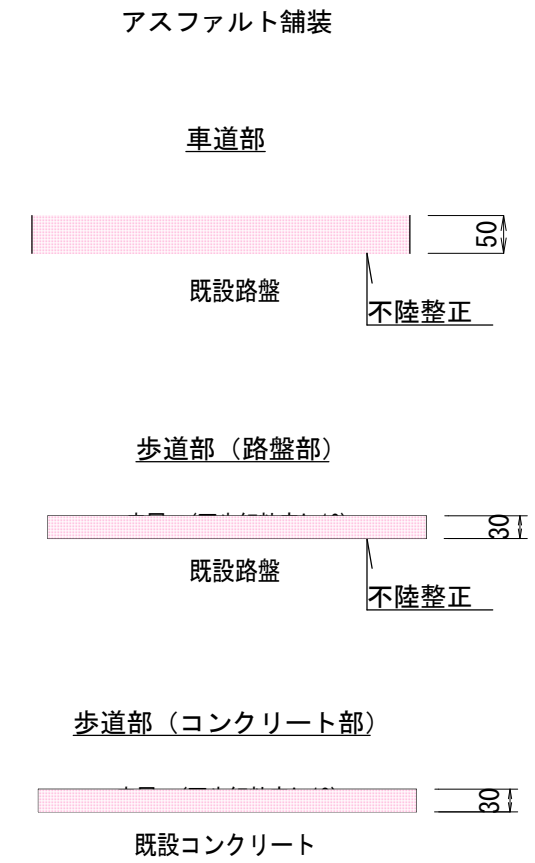
予告記号
S=1:100



ラバーポール
S=1:10



舗装構成
S=1:10



文字 : (W=150換算) L=61.0m

・区画線の寸法の詳細については監督員に協議すること。

参考図書

施工単価表

頁0 -0010

舗装版破碎

SPK23040305

単第0 -0002 表

アスファルト舗装版

障害無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比:

9.20% 労務構成比:

82.23%

材料構成比:

8.57%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

176.64000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.20%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	29.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	28.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 バトロール給油,2~4KL積載車給油	8.57%		軽油バトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 F=1			B=1 D=1 G=1		
アスファルト舗装版 騒音振動対策不要 積込作業有り			障害無し 舗装版厚15cm以下 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0011

殻運搬

SPK23040152

単第0 -0003 表

舗装版破碎

DID区間有り 運搬距離19.5km以下(10.5km超)

1

m3 当り

機械構成比:

45.57% 労務構成比:

37.51%

材料構成比:

16.92%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

4,606.80000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.51%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 バトロール給油,2~4KL積載車給油	16.92%		軽油バトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=2 E=1			B=3 D=57		
舗装版破碎 DID区間有り -(全ての費用)			機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) 運搬距離19.5km以下(10.5km超)		

施工単価表

頁0 -0014

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0005 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.63% 労務構成比:

10.57%

材料構成比: 87.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,536.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.16%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	2.12%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.74%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0015

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0005 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.63% 労務構成比:

10.57%

材料構成比: 87.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,536.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	79.45%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.66%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0016

表層(歩道部)

SPK23040244

単第0 -0006 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.50% 労務構成比: 51.23%

材料構成比: 48.27%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,031.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.33%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.09%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.29%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	17.56%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.21%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生細粒度(13)	46.10%		細粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00025 TTPT00294
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用	1.97%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027

施工単価表

頁0 -0017

表層(歩道部)

SPK23040244

単第0 -0006 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.50% 労務構成比: 51.23%

材料構成比: 48.27%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,031.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.12%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 バトロール給油,2~4KL積載車給油	0.05%		軽油バトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=10 再生細粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=1 PK-4 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割合増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0018

表層(歩道部)

SPK23040244

単第0 -0007 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.48% 労務構成比: 49.29%

材料構成比: 50.23%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,109.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.32%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.09%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.49%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	16.91%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.02%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生細粒度(13)	44.46%		細粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00025 TTPT00294
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	5.58%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

頁0 -0019

表層(歩道部)

SPK23040244

単第0 -0007 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.48% 労務構成比: 49.29%

材料構成比: 50.23%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,109.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.11%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 バトロール給油,2~4KL積載車給油	0.05%		軽油バトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=10 再生細粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割合増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

計第1-1表	舗装工								数量計算表			摘要
	測点	距離	表層(車道)			不陸整正						
			W1	平均	平積	W4	平均	平積				
ST.0												
ST.20.0												
ST.40.0												
ST.60.0	12.0	7.00 7.00	7.00	84.0	7.00 7.00	7.00	84.0					
ST.80.0	20.0	10.00	8.50	170.0	10.00	8.50	170.0					
ST.100.0	20.0	8.80	9.40	188.0	8.80	9.40	188.0					
	13.0	8.80	8.80	114.4	8.80	8.80	114.4					
合計	65.0			556.4			556.4					

計第1-2表	舗装工								数量計算表			摘要
	測点	距離	表層(歩道・Co部)			表層(歩道・路盤部)						
			W2	平均	平積	W3	平均	平積				
(左側) ST.0	7.0	0.00 1.30	0.65	4.6								
ST.20.0	20.0	1.25	1.28	25.6								
ST.40.0	20.0	1.25	1.25	25.0								
	8.0	1.25	1.25	10.0								
ST.60.0	12.0				1.30 1.30	1.30	15.6					
ST.80.0	20.0				1.20	1.25	25.0					
ST.100.0	20.0				1.30	1.25	25.0					
	13.0				1.30	1.30	16.9					
(右側) ST.0	7.0	1.40 1.40	1.40	9.8								
ST.20.0	20.0	1.30	1.35	27.0								
ST.40.0	20.0	1.30	1.30	26.0								
	8.0	1.30	1.30	10.4								
ST.60.0	12.0				1.20 1.20	1.20	14.4					
ST.80.0	20.0				1.35	1.28	25.6					
ST.100.0	20.0				1.30	1.33	26.6					
	13.0				1.30	1.30	16.9					
合計	240.0			138.4			166.0					

計第1-1表		舗装工 数量計算表									
測 点	距 離	舗装版取壊し(車道)			舗装版取壊し(歩道)				舗装版切断		摘 要
		CAsW1	平 均	平 積	CAsW2	平 均	平 積	延 長			
ST.0	7.0				2.70	2.70	18.9			1.40	
ST.20.0	20.0				2.55	2.63	52.6				
ST.40.0	20.0				2.55	2.55	51.0				
	8.0				2.55	2.55	20.4				
ST.60.0	12.0	7.00 7.00	7.00	84.0	2.50 2.50	2.50	30.0				
ST.80.0	20.0	10.00	8.50	170.0	2.55	2.53	50.6				
ST.100.0	20.0	8.80	9.40	188.0	2.60	2.58	51.6				
	13.0	8.80	8.80	114.4	2.60	2.60	33.8			11.40	
合 計	120.0			556.4			308.9			12.80	
							舗装版取壊し面積合計	865.3			

